



本小だより



呉市立本通小学校
学校通信 第5号

令和8年8月1日

発行責任者 中塩 曜子

〈学校教育目標〉 夢を持ち 自ら学ぶ ～「挑戦」そして「感謝」～

1学期を漢字一文字で表すと…

7月17日に1学期が終わり、夏休みになりました。

4月8日に1学期がスタートし、子供たちは65日間登校しました。

終業式では、学年の代表児童が1学期にがんばったことを発表しました。自分で決めた目標に向かって努力し、成長を実感できたようです。子供たちの過ごした1学期を漢字一文字で「種」と表したいと思います。種はすぐには花を咲かせません。毎日水をやり、大切に育てて、芽を出し、葉っぱをしげらせ、しっかり根を張り、大きく成長して花を咲かせ、実をつけます。1学期に頑張った勉強や運動、友達との関わり、そして挑戦したことや「ありがとう」と感謝する心が、子供たちの心にまかれた大切な種であると思いました。

1学期を振り返ると、気持ちのよいあいさつができるようになった子、漢字や計算をがんばった子、素敵な絵を描いた子、リコーダーできれいな音が出るようになった子。運動会で力いっぱいがんばった子、それぞれが自分の種を大きく育てていきました。

中でも、本通っ子のすばらしい姿は、それぞれの学級で担任の先生と普段の授業での姿です。どの教室でも一人一人が力を伸ばそうとがんばっている様子がたくさんありました。

学習で難しい問題に出あったとき、

運動で思うようにできなかったとき、

友達とうまくいかなかったとき、

「もうだめだ」とあきらめないこと。

仲間を信じ、自分も仲間から信じてもらえる人になること。

このような子供たちの「挑戦」と「感謝」の気持ちが、1学期にまいた「種」を育て、芽が出たところ です。「学びにあふれ、みんなが笑顔で来る本通小学校」で、楽しんで学び、力を伸ばす1学期だったと思います。よかったことも残念だったことも、すべてが子供たちの経験になり、力になって、種を育てる栄養になりました。

そして、夏休みは、その種から出た芽に栄養をあげる時間になると考えています。本を読むこと、お手伝いをする事、新しいことに挑戦すること。どれも種を育てる大切な経験になります。

一番大切なのは安全に過ごすことです。交通事故、水の事故、熱中症には十分気を付けてほしいと思います。1学期末には、学校やおうちの人との約束を守り、規則正しい生活で元気に過ごすよう指導しています。ご家庭や地域のみなさまも、子供たちへの見守りや声掛けをよろしくお願いいたします。

2学期の始業式には、全員が元気な笑顔で集まることを楽しみにしています。



命を守るための学習

7月28日には、熊本で大きな地震がありました。被災地へ思いを馳せるとともに、災害は時を選ばずやってくるものだ改めて実感したところです。

今年、西日本豪雨災害から8年を迎え、7月1週目には学校防災週間がありました。そこで、本校では、各学年に応じた防災教育を実施しています。今年度は、2年生が広島県砂防課の方に土砂災害を中心にした防災出前授業を行いました。VR体験では、実際に大雨が降り、避難しなければならない状況での行動を学びました。

4年生は、総合的な学習の時間で西日本豪雨災害について調べ、広島県みんなで減災推進課の出前授業を行いました。また、当時、安浦小学校で被災した学校の復旧・復興に尽力された山崎義之元校長先生からお話を聞くことができました。実際に体験された方のお話は、子供たちの心に訴えるものがあり、学びをさらに意義深いものにすることができました。

また、命を守るための学習の一環で、5・6年生は、水の事故から身を守るための着衣泳を実施しました。3年生は、総合的な学習の時間で学校の周りの交通安全について調べ、安全な歩き方を2年生に伝える学習を行いました。

引き続き、子供たちには、自分の命は自分で守る力を育ててまいりたいと思います。



防災出前授業



西日本豪雨災害のお話

安全ポスター完成！

夏休みに入り、6年生6名が安全ポスターを描きました。「危険だよ！そのモバイルバッテリー 火事のもと」をテーマに、モバイルバッテリーが火災の原因になることについて、その様子を描いています。6人が協力して、作品を作り上げました。今後、呉市安全会議が主催している安全ポスター作品展に出品します。



完成したポスターとがんばったみなさん

夏休みの学校では

子供たちがいない校舎はとても静かですが、この間、先生方は通常通り学校にきています。そして、2学期以降の子供たちの学びを豊かにするための研修を行っています。

体育研修では、子供たちの体力の実態に基づいて、どんな運動を取り入れたらよいかを考え、実際に体育館で実技を行いました。また、大阪から講師の先生をお招きし、道徳の授業ではどんな授業づくりをすると、子供たちの道徳的心情が育つのか、研修を行いました。その他にも、2学期に向けて授業づくりに役立つ研修をして、先生方もパワー充電しています。



道徳研修

本小教育相談窓口

いじめ・体罰・性暴力・セクハラ、児童の成長についての心配ごとなど、遠慮なく相談してください。

○担当者 浅木森文恵教頭 倉田智世教諭 向井かほき教諭
小島ひろみ教諭 住吉香織養護教諭 神開 実教諭

○相談 毎月第3火曜日を定例としていますが、いつでも担当者へご相談ください。
ご来校、お手紙、お電話(0823-21-0005)いずれの方法でも対応します。

○相談場所 保健室(第1校舎1階)、校長室(第1校舎1階)、さくらルーム(第2校舎2階)